

【東北地方版】

DBJ・JTBF

アジア・欧米豪

訪日外国人旅行者の意向調査 2023年度版

2024年2月

 **DBJ** 株式会社日本政策投資銀行

東北支店 企画調査課



目次

I. 調査概要・有効回答者数	3	3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者	1 3
(1) 調査概要	3	(1) 訪日旅行した理由	1 3
(2) 有効回答者数	4	(参考) 日本のスノーリゾートについて	1 4
II. 調査結果サマリー	6	(2) 訪日旅行で体験したいこと・体験したこと	1 5
III. 調査結果	7	(3) 訪日旅行中の移動で不便を感じたこと	1 8
1. 海外旅行に対する意欲	7	(4) 訪日旅行にかかる滞在日数と予算	1 9
(1) 新型コロナ感染リスクへの不安・海外旅行の予定	7	(5) 訪日旅行で希望する旅行形態・宿泊施設	2 0
(2) 新型コロナ流行前と比較した滞在日数・予算	8	IV. 全国・東北の観光動向	2 1
(3) 次に海外旅行したい国・地域	9	(1) インバウンド客数の推移・新型コロナ前後の延べ宿泊者数	2 1
2. 東北の認知度・訪問意欲	1 0	(2) 延べ宿泊者数長期推移	2 2
(1) 他地域と比較した東北の認知度・訪問意欲（地域別）	1 0	(3) 観光消費額推移	2 2
(2) 東北各地の認知度・訪問意欲（国・地域別）	1 1	(4) 新型コロナ前後の客室稼働率と観光消費額	2 3
(3) 訪日リピーターの東北各地の訪問意欲（訪問回数別）	1 2	V. 総括	2 4

I.調査概要・有効回答者数

(1) 調査概要

- (株)日本政策投資銀行(以下「DBJ」)地域調査部及び(公財)日本交通公社(以下「JTBF」)は、共同で「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査2023年度版」(調査期間:2023年7月6日~7月14日)を実施した。
- 同調査は2012年度より継続的に実施している。2020年6月から2021年10月までは、新型コロナウイルス感染症(以下、「新型コロナ」という。)が外国人旅行者の海外旅行意向に与えた影響を調査すべく、特別調査を実施。2022年度は世界的にインバウンドが再開しつつある状況下で調査を実施した。
- 本調査は、同調査のデータより、東北地方訪問経験者・希望者のデータを抽出し、集計・分析したものである。全体の結果については、「DBJ・JTBF アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査 2023年度版」(2023年10月12日)をご参照いただきたい。

調査方法: インターネットによる調査

実施時期: 2023年7月6日~7月14日

調査地域: ◇アジア:韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア

◇欧米豪:アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス

(12か国・地域)

※中国は北京および上海在住者のみ(割合は北京50%、上海50%)

※アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスは2016年度から追加

調査対象者: 20歳~79歳の男女、かつ、海外旅行経験者

※中国-香港-マカオ間、マレーシア-シンガポール間、タイ-マレーシア間、
アメリカ-カナダ・メキシコ・ハワイ・グアム間、オーストラリア-ニュージーランド間、
イギリス・フランス-欧州各国間の旅行は、海外旅行経験から除く。

有効回答者数: 上記各地域に居住する住民計7,414人

協力実査会社: (株)インテージリサーチ、DBJデジタルソリューションズ(株)

概念図



「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査 2023年度版」のデータから東北支店が東北地域訪問希望のデータを抽出・分析

【東北地方版】
DBJ・JTBFアジア居住者・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査(当レポート)

- 2021年10月5日~10月19日に実施された調査を「第3回新型コロナ影響度特別調査」(以下、2021年度調査)とする。
- 2022年6月21日~7月4日に実施された調査を「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査(2022年度版)」(以下、2022年度調査)とする。
- 2023年7月6日~7月14日に実施された調査を「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査(2023年度版)」(以下、2023年度7月調査)とする。

I.調査概要・有効回答者数

(2) 有効回答者数

◆有効回答者数

	地域・国		アジア全体								欧米豪全体				
	12地域全体		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	全体	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
n	7,414	4,857	603	596	624	602	600	636	594	602	2,557	632	616	619	690
男性	3,689	2,438	304	295	313	308	304	317	295	302	1,251	316	306	308	321
女性	3,643	2,403	299	300	307	293	294	315	299	296	1,240	308	307	308	317
その他	82	16	0	1	4	1	2	4	0	4	66	8	3	3	52

出典：2023年7月調査

※ n 値：回答者全員

◆訪日経験者数

	地域・国		アジア全体								欧米豪全体				
	12地域全体		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	全体	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
n	7,414	4,857	603	596	624	602	600	636	594	602	2,557	632	616	619	690
訪日経験あり	3,348	2,930	438	307	486	526	401	324	190	258	418	100	158	103	57
訪日経験者（1回）	1,156	945	129	124	124	81	157	126	87	117	211	46	90	54	21
訪日経験者（2回以上）	2,192	1,985	309	183	362	445	244	198	103	141	207	54	68	49	36
訪日経験なし	4,066	1,927	165	289	138	76	199	312	404	344	2,139	532	458	516	633

出典：2023年度調査

※ n 値：訪日経験者

◆東北訪問希望者数

	地域・国		アジア全体								欧米豪全体				
	12地域全体		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	全体	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
n	935	724	46	99	156	107	109	59	59	89	211	55	59	41	56
男性	471	363	26	45	74	51	55	32	32	48	108	31	30	26	21
女性	453	357	20	53	80	56	54	27	27	40	96	23	28	15	30
その他	11	4	0	1	2	0	0	0	0	1	7	1	1	0	5

出典：2023年度調査

※ n 値：訪日経験者

◆東北訪問経験者数

	地域・国		アジア全体								欧米豪全体				
	12地域全体		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	全体	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
n	390	337	24	41	67	65	59	22	22	37	53	7	20	15	11
男性	194	166	11	17	38	32	29	11	11	17	28	4	8	12	4
女性	194	170	13	23	29	33	30	11	11	20	24	2	12	3	7
その他	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0

出典：2023年度調査

※ n 値：訪日経験者

I.調査概要・有効回答者数

(2) 有効回答者数

◆年齢

	n	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳
訪日希望者全体	4,048	8.3	15.2	12.1	11.8	13.5	9.4	13.2	9.3	3.3	2.2	0.8	0.7
うちアジア居住者	3,160	8.0	15.9	12.5	12.2	13.5	9.5	14.5	9.1	2.8	1.7	0.2	0.2
うち欧米豪居住者	888	9.5	12.8	10.7	10.6	13.5	9.2	8.7	10.0	5.3	4.2	3.2	2.4
訪日経験者全体	3,348	7.8	15.8	13.1	12.1	13.1	9.4	12.4	9.5	3.3	2.2	0.8	0.5
うちアジア居住者	2,930	7.1	16.0	12.8	12.6	13.3	9.6	13.3	9.4	3.3	1.9	0.6	0.2
うち欧米豪居住者	418	12.9	14.1	15.1	9.1	12.2	7.9	6.0	10.0	3.6	4.1	2.6	2.4
東北訪問希望者	935	8.4	17.8	13.0	12.1	13.6	9.9	10.6	9.6	2.9	1.1	0.6	0.3
うちアジア居住者	724	7.6	17.1	13.3	12.6	13.8	10.2	12.0	9.4	2.9	0.7	0.4	0.0
うち欧米豪居住者	211	11.4	19.9	12.3	10.4	12.8	9.0	5.7	10.4	2.8	2.4	1.4	1.4
東北訪問経験者	390	7.4	15.4	13.8	12.1	10.8	8.7	12.3	11.3	5.1	1.8	0.8	0.5
うちアジア居住者	337	6.2	14.5	14.5	13.1	11.0	8.6	13.6	11.3	5.3	0.9	0.9	0.0
うち欧米豪居住者	53	15.1	20.8	9.4	5.7	9.4	9.4	3.8	11.3	3.8	7.5	0.0	3.8

出典：2023年度調査

◆国・地域

	12地域全体 (n)	アジア全体									欧米豪全体				
		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア		アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス	
訪日希望者全体	4,048	78.1	6.4	7.6	11.8	12.3	11.5	9.6	8.8	10.0	21.9	4.9	7.0	4.7	5.4
訪日経験者全体	3,348	87.5	13.1	9.2	14.5	15.7	12.0	9.7	5.7	7.7	12.5	3.0	4.7	3.1	1.7
東北訪問希望者	935	77.4	4.9	10.6	16.7	11.4	11.7	6.3	6.3	9.5	22.6	5.9	6.3	4.4	6.0
東北訪問経験者	390	86.4	6.2	10.5	17.2	16.7	15.1	5.6	5.6	9.5	13.6	1.8	5.1	3.8	2.8

出典：2023年度調査

◆訪問回数

	n	1回	2回	3回	4-5回	6回以上
訪日希望者全体	2,244	29.3	25.4	15.5	14.3	15.6
うちアジア居住者	2,035	28.1	24.7	15.6	14.9	16.7
うち欧米豪居住者	209	41.1	31.6	14.4	8.1	4.8
訪日経験者全体	3,348	34.5	25.1	14.9	12.5	12.9
うちアジア居住者	2,930	32.3	24.8	15.3	13.5	14.1
うち欧米豪居住者	418	50.5	27.3	12.2	5.5	4.5
東北訪問希望者	597	23.1	22.9	16.4	15.2	22.3
うちアジア居住者	540	22.0	21.7	16.3	16.1	23.9
うち欧米豪居住者	57	33.3	35.1	17.5	7.0	7.0
東北訪問経験者	390	21.0	21.0	17.4	14.4	26.2
うちアジア居住者	337	18.4	19.6	17.8	15.4	28.8
うち欧米豪居住者	53	37.7	30.2	15.1	7.5	9.4

出典：2023年度調査

1. 海外旅行に対する意欲の高まり（7頁～）

- ・ 新型コロナウイルスへの不安は低減しており、「リラックスや癒しを得たいから」、「海外でしたいことがあるから」といった理由で海外旅行を予定・検討する回答が多かった。

2. 東北の認知度・訪問意欲（10頁～）

- ・ 他の地域と比較して、東北の認知度は低く、さらに認知度に対する訪問意欲も低い結果となった。
- ・ 知名度が高い地域と異なり、訪日回数が増加しても東北への訪問意欲は一定を維持している。

3. 東北で希望する体験と東北で実施した体験（13頁～）

- ・ 東北訪問経験者が訪日旅行した理由として、「日本食に関心があったから」、「日本の自然や風景に関心があったから」が上位を占めた。
- ・ 「伝統的日本料理」、「日本文化の体験」については、体験意向率と実施率の乖離があった。

4. 東北経験者が移動中に不便を感じたこと（18頁～）

- ・ 全国と比較すると、「目的地までの経路がを見つけにくかった」、「希望していた支払い方法で支払えなかった」、「駅のエレベーターやエスカレーターを使った移動ルートが分かりづらかった」といった回答割合が高かった。

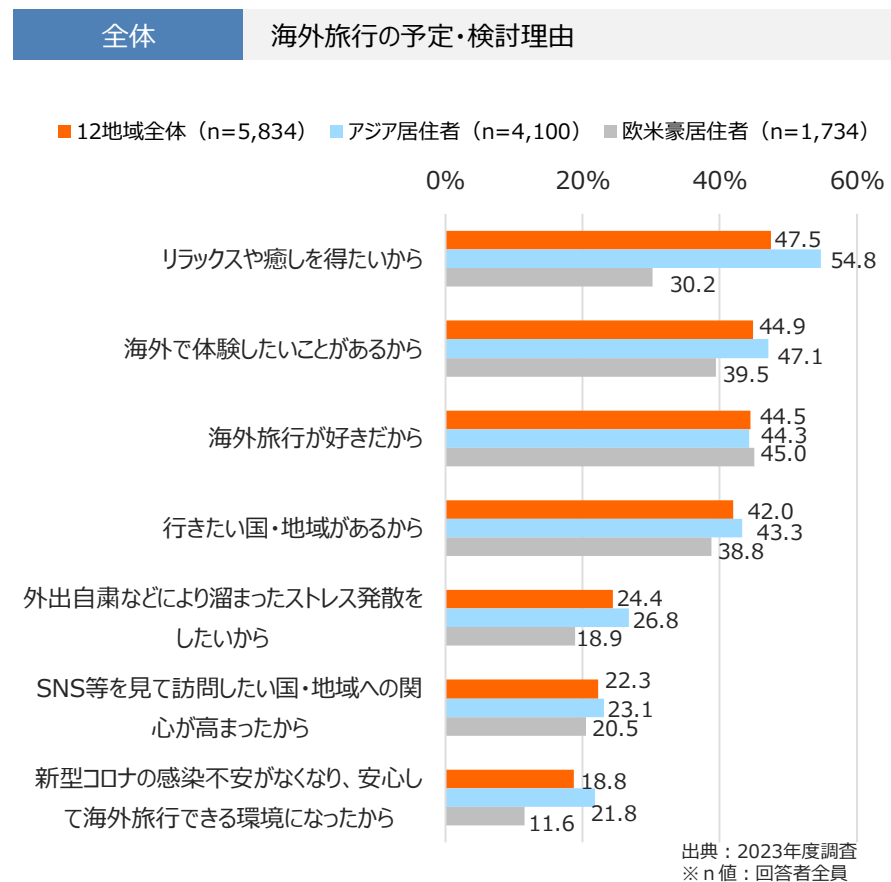
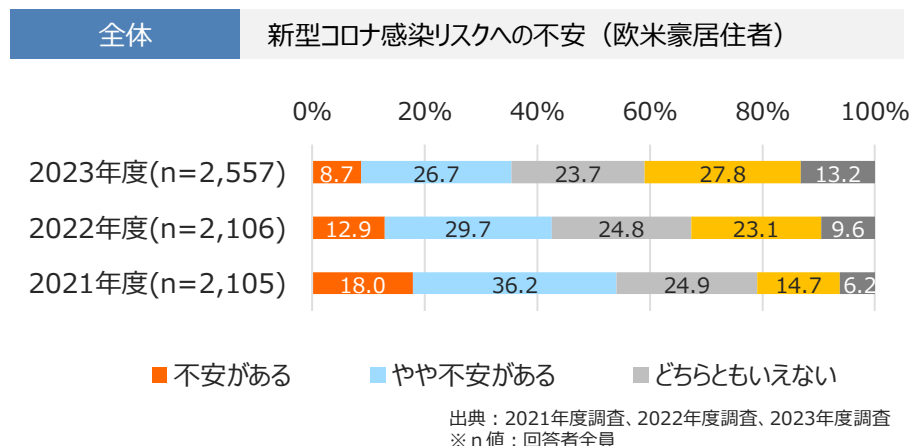
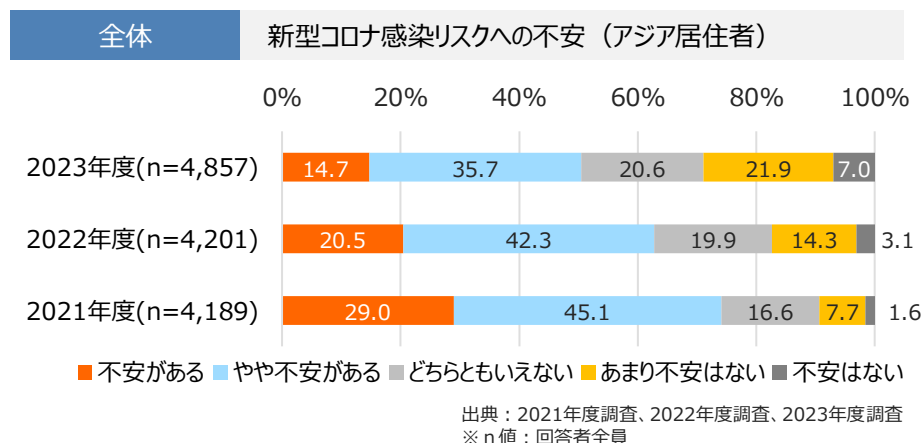
5. 東北訪問希望者が求める旅行形態（20頁～）

- ・ 東北訪問希望者は、ツアー型の旅行形態を希望する回答が多かった。
- ・ また、自身でコンテンツを選択するタイプのツアーが好まれる傾向がみられた。

Ⅲ.調査結果 1. 海外旅行に対する意欲

(1) 新型コロナ感染リスクへの不安・海外旅行の予定

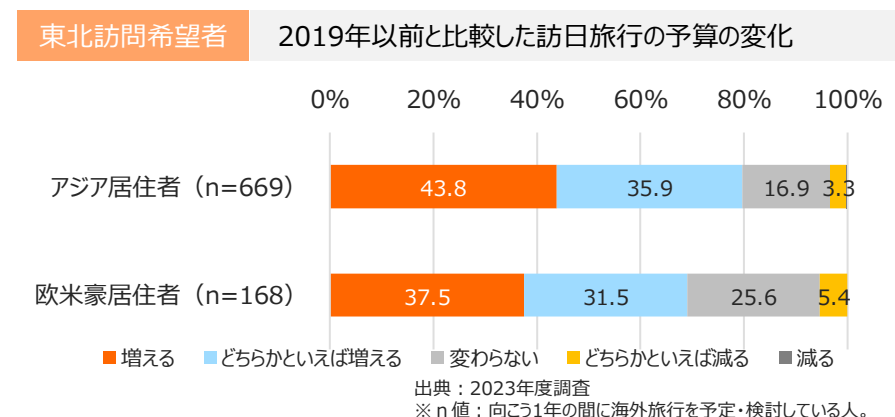
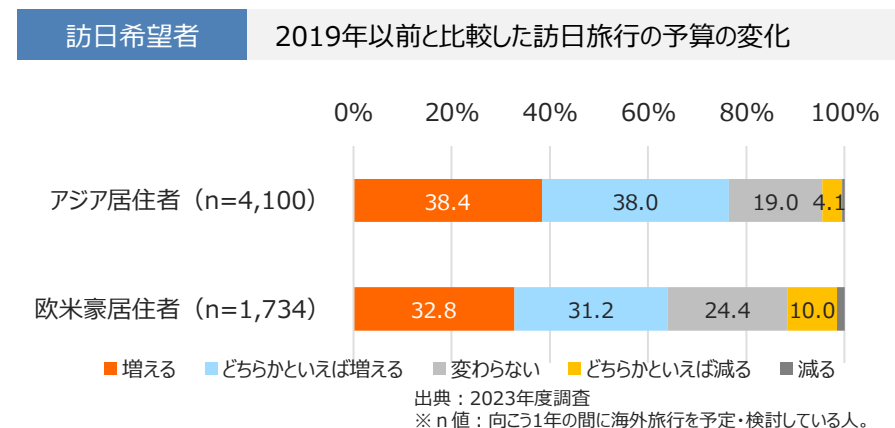
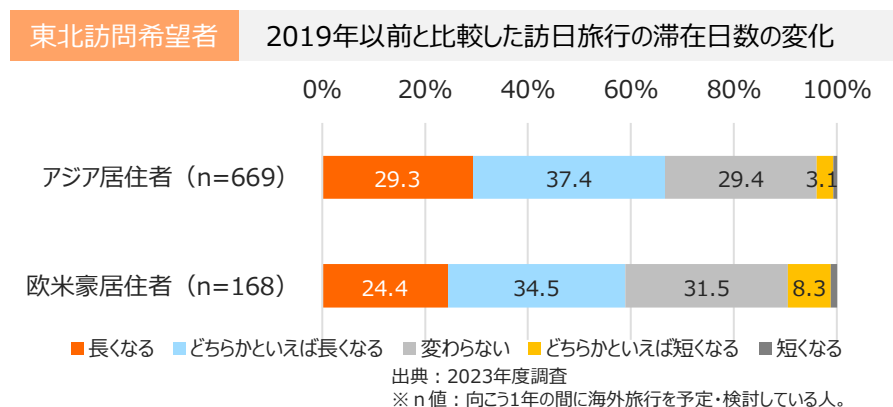
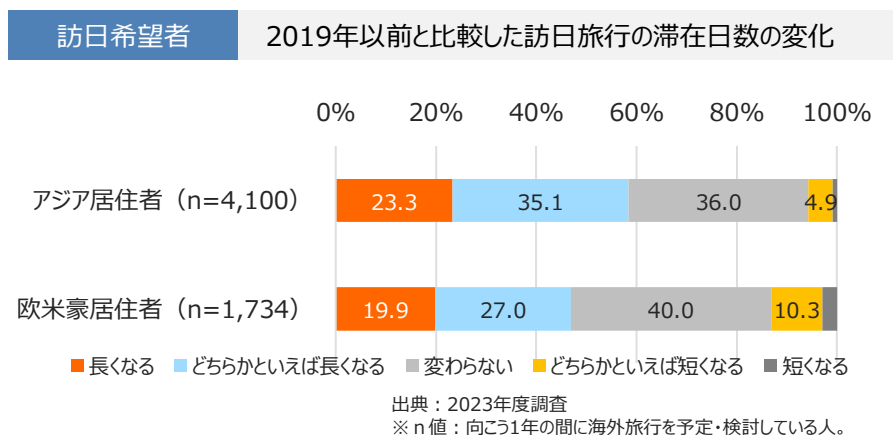
- アジア居住者・欧米豪居住者ともに、新型コロナ感染リスクに対し、「（やや）不安がある」といった回答割合は、2022年度調査と比較し減少した。
- 海外旅行を予定・検討する理由として、「リラックスや癒しを得たいから」、「海外でしたいことがあるから」等の回答割合が4割を超えた。



Ⅲ.調査結果 1. 海外旅行に対する意欲

(2) 新型コロナ流行前と比較した滞在日数・予算

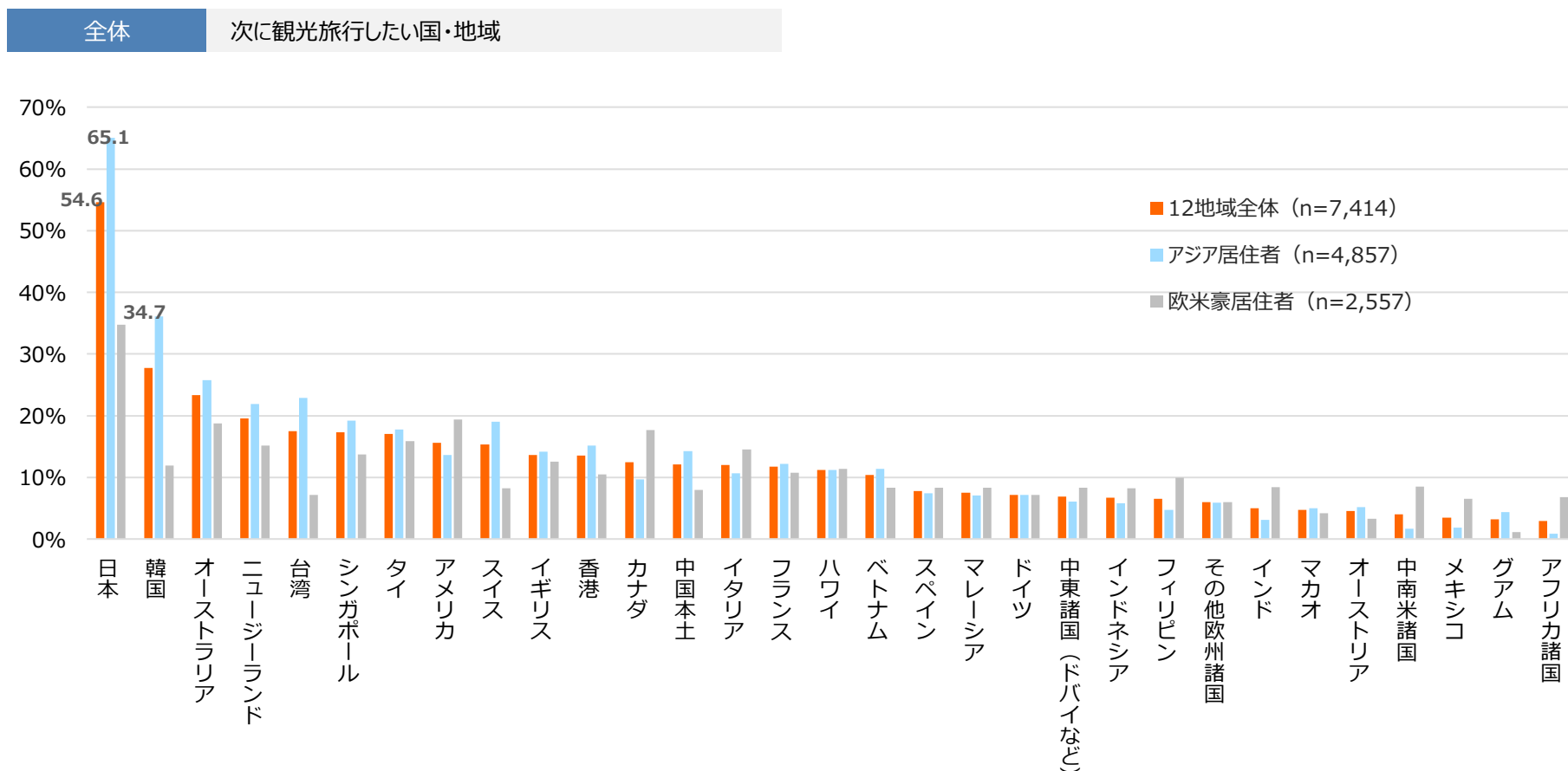
- 東北訪問希望者の過半数が、2019年以前と比較した訪日旅行の滞在日数は「（どちらかといえば）長くなる」と回答した。
- 東北訪問希望者の7割以上が、2019年以前と比較した訪日旅行の予算は「（どちらかといえば）増える」と回答した。



Ⅲ.調査結果 1. 海外旅行に対する意欲

(3) 次に海外旅行したい国・地域

- 次に海外旅行したい国・地域の1位はアジア居住者・欧米豪居住者ともに「日本」であった。「日本」は2022年度調査においてもトップであり、依然として高い人気を誇っている。
- アジア居住者は欧米豪居住者と比較して、「日本」と回答した割合が高かった。



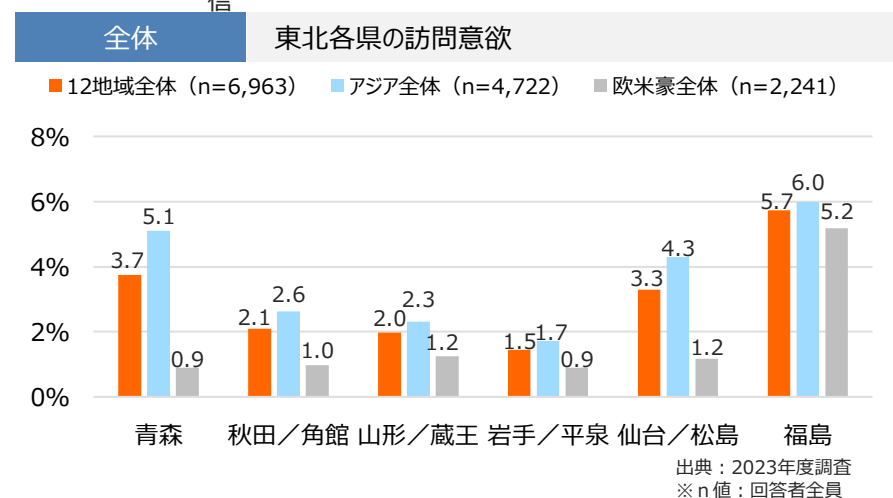
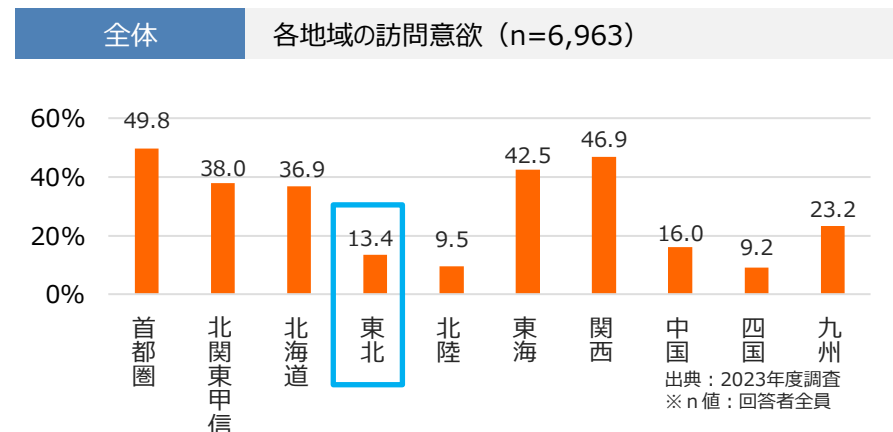
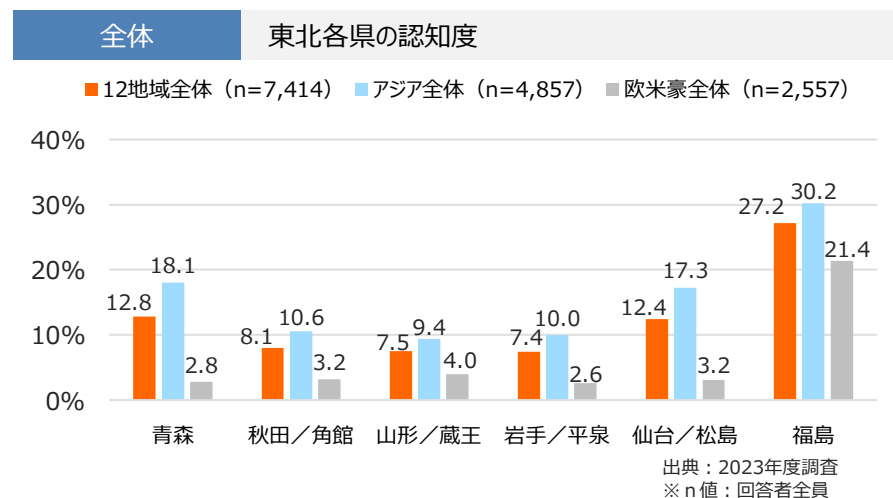
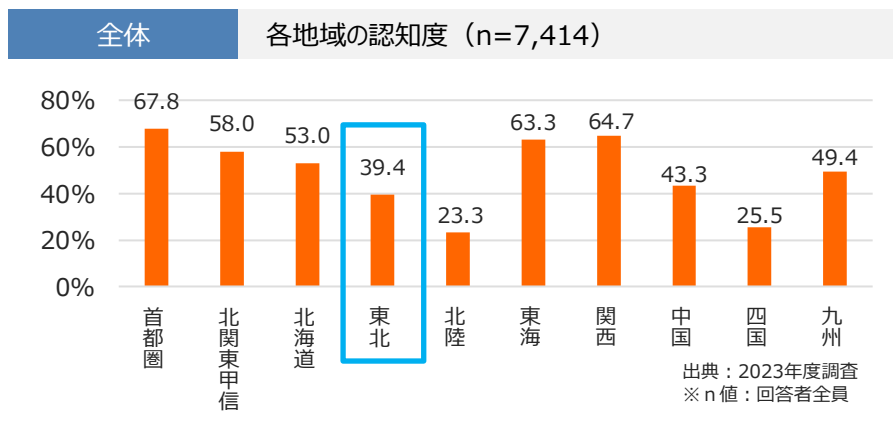
出典：2023年度調査

※ n 値：「次に観光旅行したい国・地域」の選択しから、回答者の国・地域及び近隣の国・地域（中国・香港・マカオ、マレーシア・シンガポール、タイ・マレーシア、アメリカ・カナダ・メキシコ・ハワイ・グアム、オーストラリア・ニュージーランド、イギリス・フランス・欧州各国）を除いている。割合算出において、「旅行したい国・地域」と「回答者の国・地域」及び「回答者の近隣国・地域」が同じ場合、当該国・地域の回答者数をサンプル数（分母）から除いている。

Ⅲ.調査結果 2. 東北の認知度・訪問意欲

(1) 他地域と比較した東北の認知度・訪問意欲（地域別）

- 「東北」に対する認知度は4割程度と、「北陸」、「四国」に次いで回答割合が低かった。
- 「東北」の訪問意欲は13.4%に留まった。
- 「東北」で最も認知度が高いのは「福島」（27.2%）であり、「青森」（12.8%）、「仙台/松島」（12.4%）が続いた。



Ⅲ.調査結果 2. 東北の認知度・訪問意欲

(2) 東北各地の認知度・訪問意欲（国・地域別）

- アジア居住者では、台湾や香港における「青森」の認知度・訪問意欲が高かった。台湾や香港は青森りんごの最大輸出先の一つであり、青森りんごは現地で最高級品として評価を受けていること、また、青森県の観光PRが積極的に行われていることが認知度の高さに繋がっていると考えられる。
- 12地域全体を通じて「福島」の認知度は2022年度調査に引き続き高かった。

全体

東北各県の認知度（国別）

	12地域全体	アジア全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	欧米豪全体	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
n	7,414	4,857	603	596	624	602	600	636	594	602	2,557	632	616	619	690
東北	9.0	11.6	9.6	6.5	26.3	17.8	11.7	6.8	6.9	6.6	4.0	4.1	3.7	3.7	4.3
青森	12.8	18.1	19.6	8.2	50.6	36.4	10.5	7.4	5.4	5.6	2.8	2.8	3.2	2.4	2.8
秋田／角館	8.1	10.6	6.5	12.8	26.8	22.1	5.7	3.1	4.4	3.2	3.2	3.6	3.4	2.9	3.0
山形／蔵王	7.5	9.4	3.8	5.2	19.7	17.6	9.0	5.0	6.2	8.3	4.0	5.9	2.8	2.9	4.3
岩手／平泉	7.4	10.0	7.0	6.4	22.1	26.1	8.0	2.7	3.9	3.8	2.6	1.7	2.4	1.9	4.1
仙台／松島	12.4	17.3	14.9	15.1	35.4	33.2	18.3	6.4	6.4	8.1	3.2	2.4	3.4	2.1	4.6
福島	27.2	30.2	40.5	20.3	38.5	39.0	25.8	20.4	24.4	32.9	21.4	20.3	30.2	25.0	11.3

出典：2023年度調査
※ n 値：回答者全員

全体

東北各県の訪問意欲（国別）

	12地域全体	アジア全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	欧米豪全体	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
n	6,963	4,722	575	594	618	596	592	609	555	583	2,241	557	542	541	601
東北	2.5	2.9	2.1	2.5	7.0	2.2	3.4	2.1	2.2	1.9	1.5	1.8	1.3	0.7	2.2
青森	3.7	5.1	2.6	2.7	15.5	10.7	2.2	3.4	1.4	1.4	0.9	0.9	1.3	0.6	0.8
秋田／角館	2.1	2.6	1.6	4.4	6.0	3.4	2.0	1.1	1.3	1.0	1.0	1.6	0.9	0.6	0.8
山形／蔵王	2.0	2.3	1.2	2.0	4.7	2.5	3.0	1.5	1.8	1.5	1.2	2.0	1.1	0.9	1.0
岩手／平泉	1.5	1.7	1.2	2.2	2.9	2.7	2.0	0.3	1.3	1.0	0.9	0.7	0.7	0.2	1.8
仙台／松島	3.3	4.3	1.6	5.9	7.3	7.2	6.8	2.0	1.4	1.9	1.2	1.1	0.6	0.7	2.2
福島	5.7	6.0	4.2	3.9	5.0	2.7	10.3	4.4	6.8	10.8	5.2	4.8	8.5	5.0	2.7

出典：2023年度調査
※ n 値：回答者全員

Ⅲ.調査結果 2. 東北の認知度・訪問意欲

(3) 訪日リピーターの東北各地の訪問意欲（訪問回数別）

- 「首都圏」や「関西」といった認知度が高い地域では、訪問回数が増加すると訪問意欲が低く推移するのに対し、「東北」では訪日回数が増加すると訪問意欲は一定を維持していた。
- 訪日回数が6回以上の回答者からの訪問意欲が「青森」では38.2%と東北各県のうち最も高かった。

全体

各地域の訪問意欲（訪日回数別）

(%)

	全体 (n=3,348)	1回	2回	3回	4-5回	6回以上
首都圏	1,764	35.3	23.8	13.8	12.4	14.8
北関東甲信	1,383	32.7	23.9	14.8	13.6	15.0
北海道	1,658	31.0	22.7	15.5	14.5	16.3
東北	597	23.1	22.9	16.4	15.2	22.3
北陸	453	21.9	18.3	17.7	18.1	24.1
東海	1,560	32.8	24.4	14.9	13.3	14.7
関西	1,934	32.4	23.9	15.1	13.4	15.1
中国	565	26.2	24.1	14.7	15.9	19.1
四国	411	24.6	21.4	15.3	16.5	22.1
九州	1,089	25.2	23.0	15.2	15.6	21.1

出典：2023年度調査
※ n 値：回答者全員

全体

東北各県の訪問意欲（訪日回数別）

(%)

	全体 (n=3,348)	1回	2回	3回	4-5回	6回以上
青森	220	14.1	15.5	15.0	17.3	38.2
秋田／角館	113	21.2	21.2	14.2	15.9	27.4
山形／蔵王	101	14.9	19.8	19.8	17.8	27.7
岩手／平泉	73	16.4	16.4	17.8	20.5	28.8
仙台／松島	176	18.8	19.3	17.0	14.8	30.1
福島	218	30.3	26.1	17.0	13.8	12.8

出典：2023年度調査
※ n 値：回答者全員

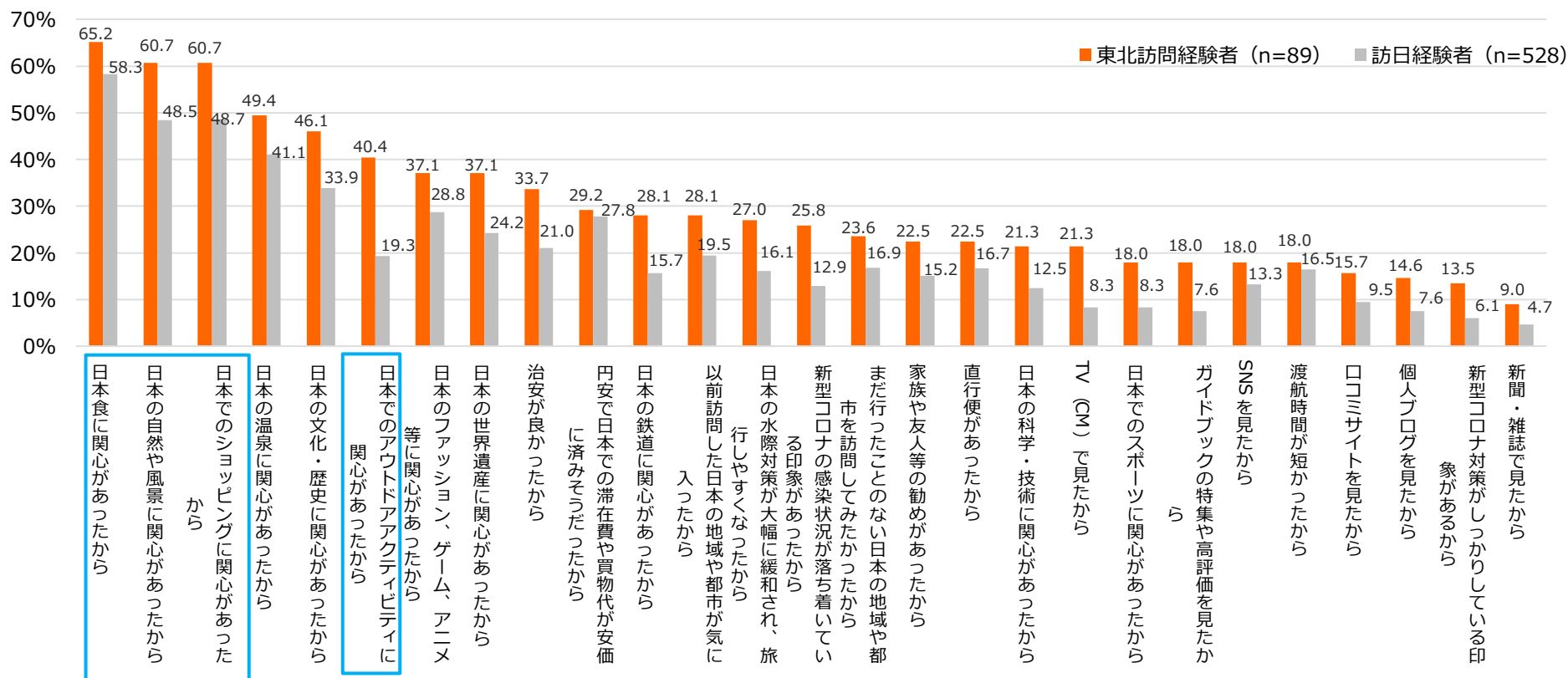
Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

(1) 訪日旅行した理由

- 全国的な傾向と同様に、東北訪問経験者が訪日旅行した理由は、「日本食に関心があったから」、「日本の自然や風景に関心があったから」、「日本でショッピングに関心があったから」が上位を占めた。
- 全国との差が顕著だったものとして、「日本でのアウトドアアクティビティに関心があったから」と回答した割合は全国比約2倍の高さだった。

東北訪問経験者

訪日旅行した理由



出典：2023年度調査

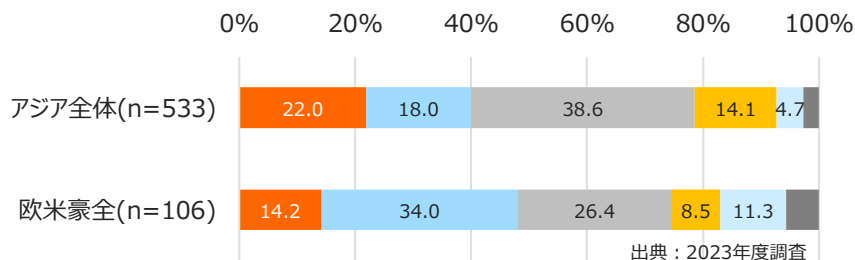
※ n 値：訪日旅行経験者かつ2022年10月以降に日本を旅行した人。

Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

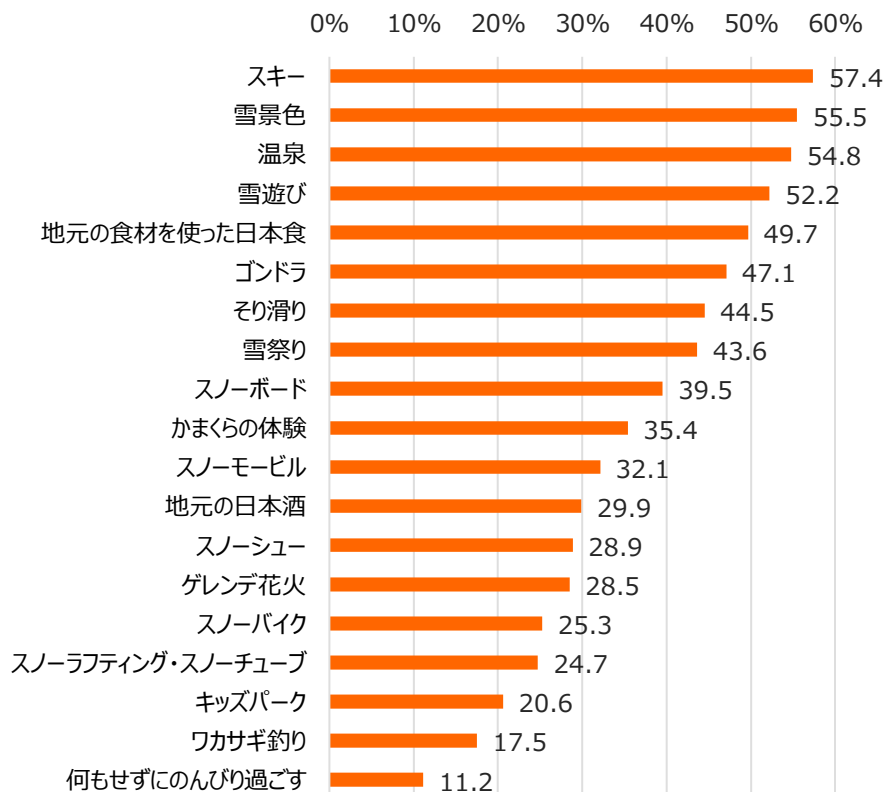
(参考) 日本のスノーリゾートについて

- 東北訪問希望者について、アジア居住者では「旅行行程の一部に組み込む」、欧米豪居住者では「第一目的ではないが、旅行行程の大半を占める」と回答した割合が高かった。北海道訪問希望者と同様に、スノーリゾートへの訪問意欲の高さが認められた。
- 東北訪問希望者がスノーリゾートで希望する活動は、「スキー」、「雪景色」、「温泉」が上位を占めた。

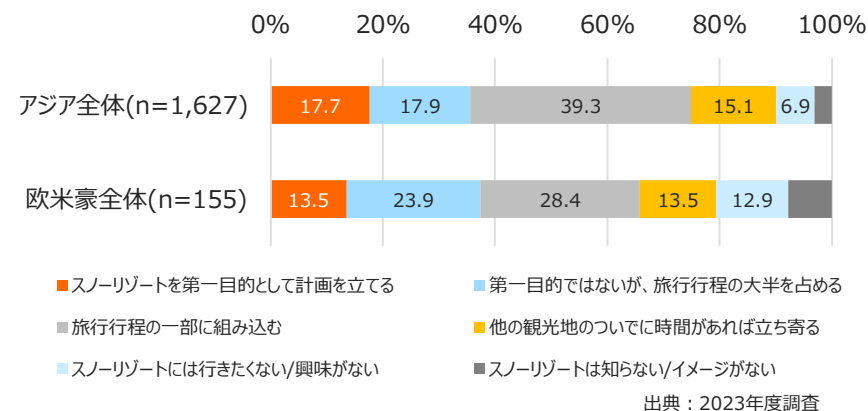
東北訪問希望者 スノーリゾートで希望する旅行行程



東北訪問希望者 スノーリゾートで希望する活動 (n=582)



北海道訪問希望者 スノーリゾートで希望する旅行行程



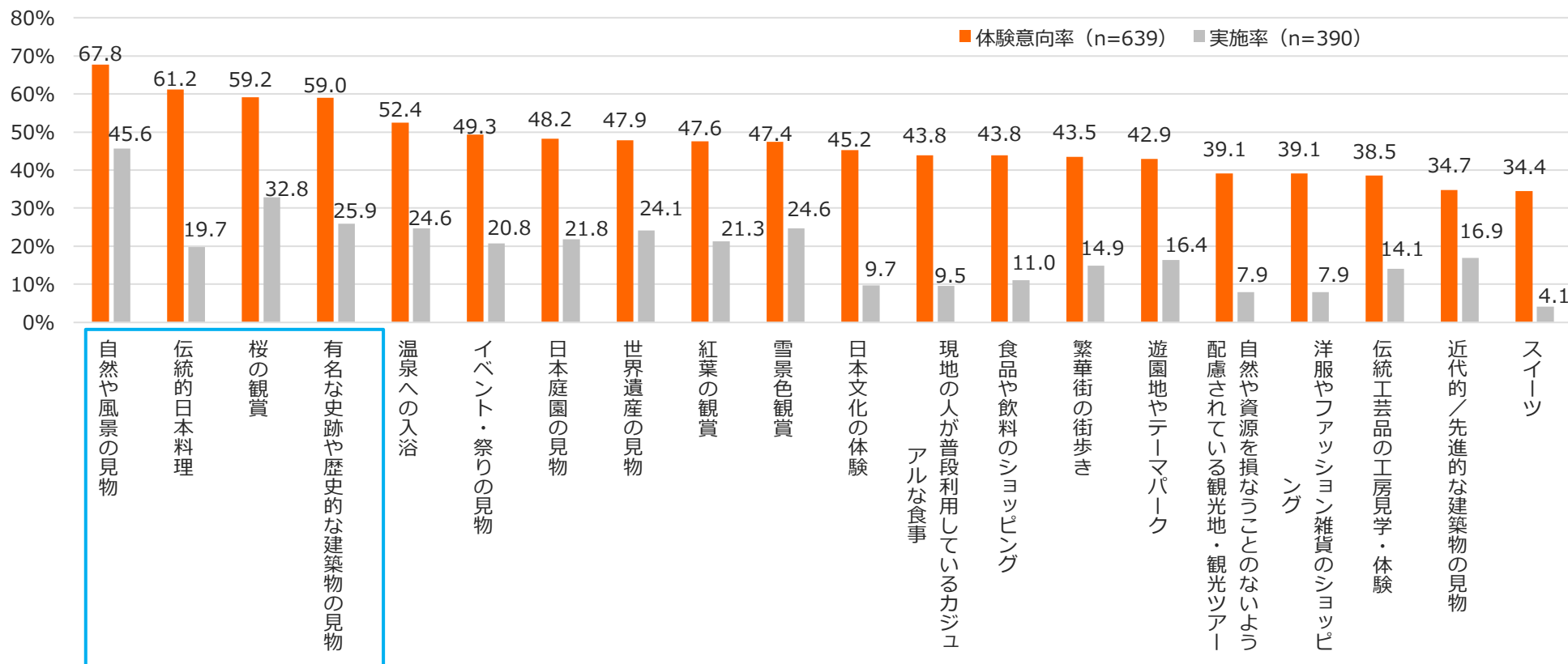
Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

(2) 訪日旅行で体験したいこと・体験したこと

- 東北訪問希望者の体験したいこと（体験意向率）は、「自然や風景の見物」、「伝統的日本料理」、「桜の観賞」が上位を占めた。
- 東北訪問経験者の体験したこと（実施率）は、「自然や風景の見物」、「桜の観賞」、「有名な史跡や歴史的な建築物の見物」が上位を占めた。

東北訪問希望者×東北訪問経験者

体験したいこと（体験意向率）×体験したこと（実施率）



出典：2023年度調査

※ n 値：東北訪問希望者・経験者の体験したいこと・したこと割合で降順ソート上位20位まで紹介。

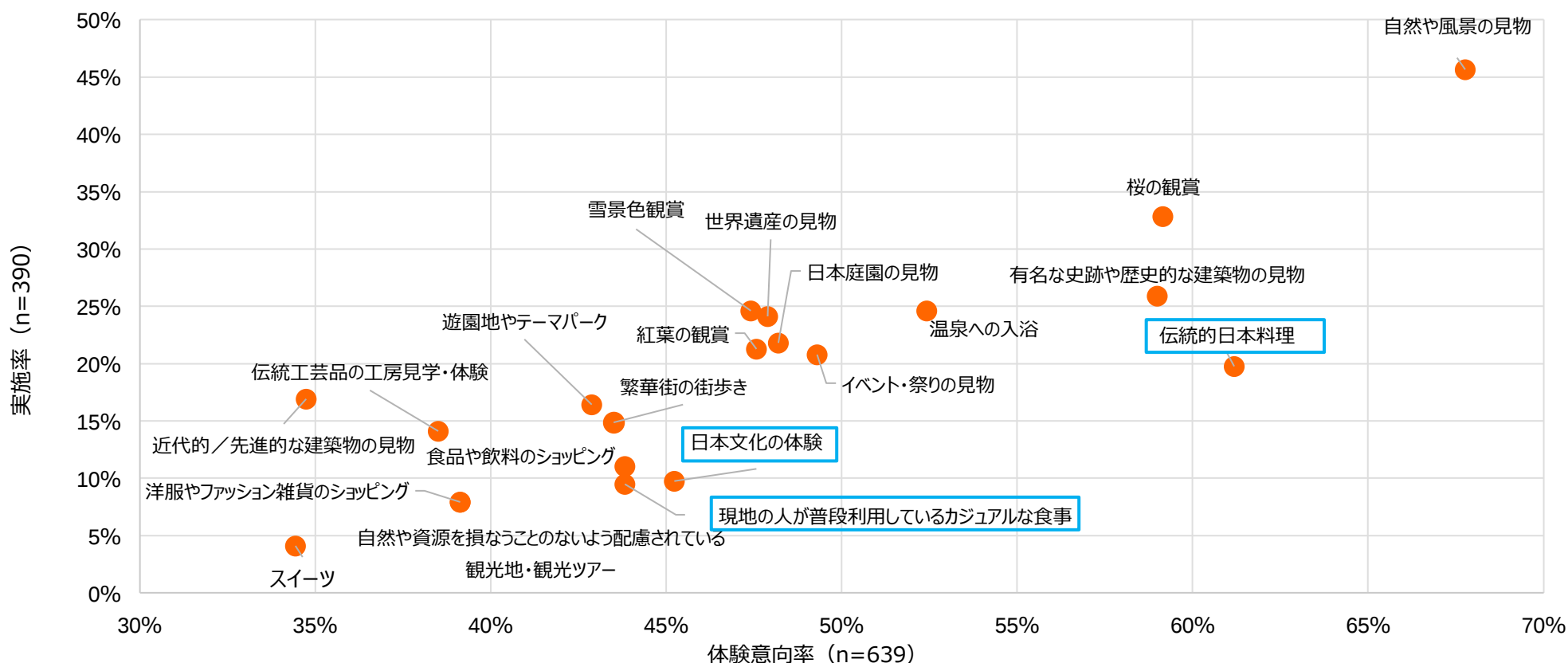
Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

(2) 訪日旅行で体験したいこと・体験したこと

- 希望率と実施率の差（未充足部分）が最も大きい活動は、「伝統的日本料理」（体験意向率61.2%に対して実施率19.7%）であった。次いで、「日本文化の体験」（体験意向率45.2%に対して実施率9.7%）、「現地の人が普段利用しているカジュアルな食事」（体験意向率43.8%に対して実施率9.5%）と続いた。

東北訪問希望者×東北訪問経験者

体験意向率（横軸）×実施率（縦軸）



出典：2023年7月調査

※東北訪問希望者・経験者の「訪日旅行で体験したいこと・したこと」の割合で降順ソート上位20位までを紹介。

Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

(2) 訪日旅行で体験したいこと・体験したこと

- 他地域と同様に、東北において、未充足部分が最も大きい活動は、「伝統的日本料理」であった。
- 他地域と比較して、東北は「有名な史跡や歴史的な建築物の見物」の未充足部分が大きかった。

各地域訪問希望者×各地域訪問経験者

体験意向率と実施率の差

(ポイント)

順位	東北		北海道		首都圏		北関東甲信越		北陸	
1	伝統的日本料理	41.4	伝統的日本料理	38.0	伝統的日本料理	32.6	伝統的日本料理	37.5	伝統的日本料理	41.7
2	日本文化の体験	35.5	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	31.6	日本文化の体験	31.9	日本文化の体験	34.9	食品や飲料のショッピング	36.4
3	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	34.3	日本文化の体験	31.4	桜の観賞	30.8	自然や資源を損なうことのないよう配慮されている観光地・観光ツアー	30.5	洋服やファッション雑貨のショッピング	33.9
4	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	33.1	洋服やファッション雑貨のショッピング	28.8	紅葉の観賞	27.6	桜の観賞	30.2	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	33.7
5	食品や飲料のショッピング	32.8	食品や飲料のショッピング	28.8	イベント・祭りの見物	27.5	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	30.1	遊園地やテーマパーク	32.7

順位	東海		関西		中国		四国		九州	
1	伝統的日本料理	35.5	伝統的日本料理	34.0	伝統的日本料理	42.8	伝統的日本料理	39.3	伝統的日本料理	37.7
2	日本文化の体験（茶道、華道、着物試着など）	32.6	桜の観賞	30.8	日本文化の体験	33.8	食品や飲料のショッピング	37.6	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	32.3
3	桜の観賞	31.4	日本文化の体験	29.8	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	31.5	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	35.8	日本文化の体験	31.6
4	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	29.3	紅葉の観賞	27.6	スイーツ	31.2	自然や風景の見物	33.4	桜の観賞	28.7
5	自然や資源を損なうことのないよう配慮されている観光地・観光ツアー	28.6	現地の人が普段利用しているカジュアルな食事	27.0	自然や資源を損なうことのないよう配慮されている観光地・観光ツアー	30.9	洋服やファッション雑貨のショッピング	32.6	世界遺産の見物	28.7

出典：2023年度調査

※各地域訪問希望者の「体験意向率」と各地域の訪問経験者の「実施率」の差から体験したいが、できていないと仮定しポイント算出した。

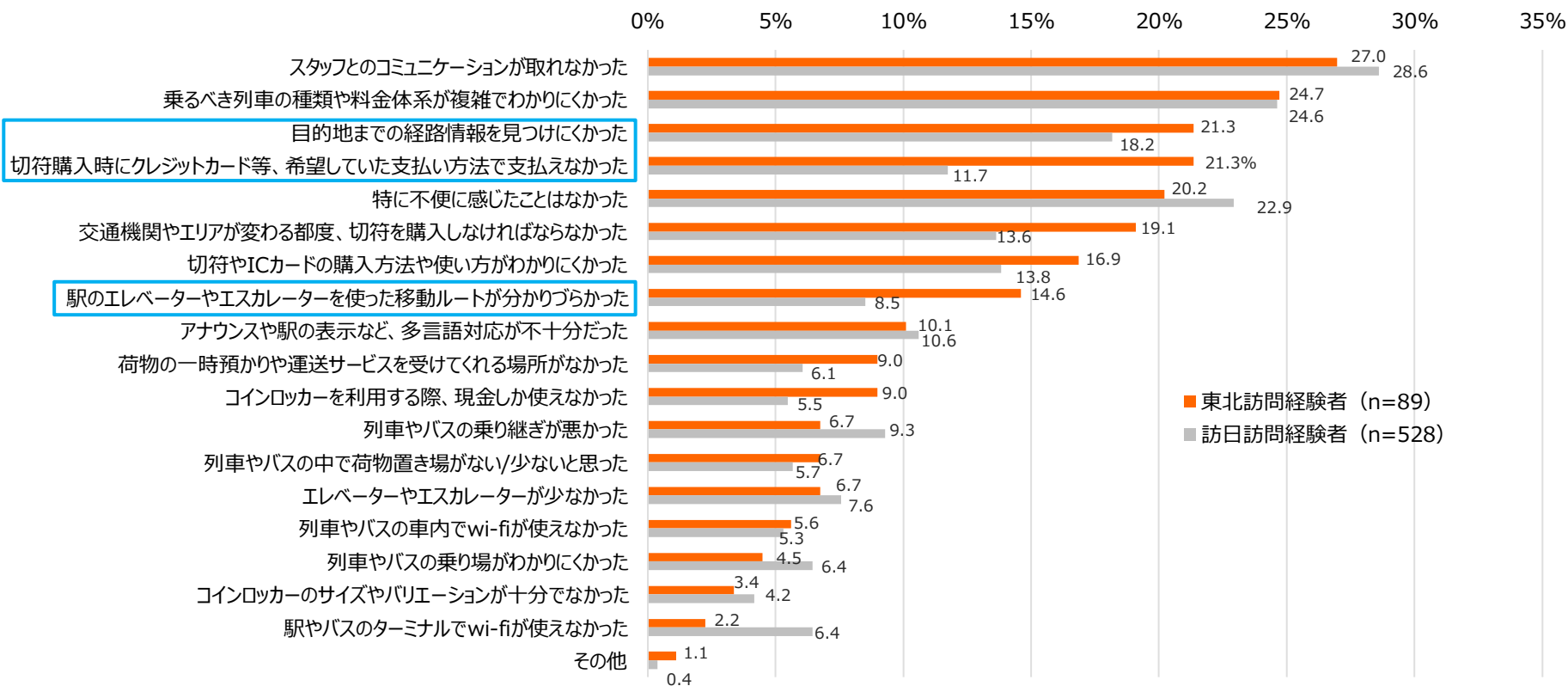
Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

(3) 訪日旅行中の移動で不便を感じたこと

- 全国と比較して、「目的地までの経路情報が見つげにくかった」、「切符購入時にクレジットカード等、希望していた支払い方法で支払えなかった」、「駅のエレベーターやエスカレーターを使った移動ルートが分かりづらかった」と回答した割合が高かった。

東北訪問経験者

訪日旅行中の移動で不便を感じたこと



Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

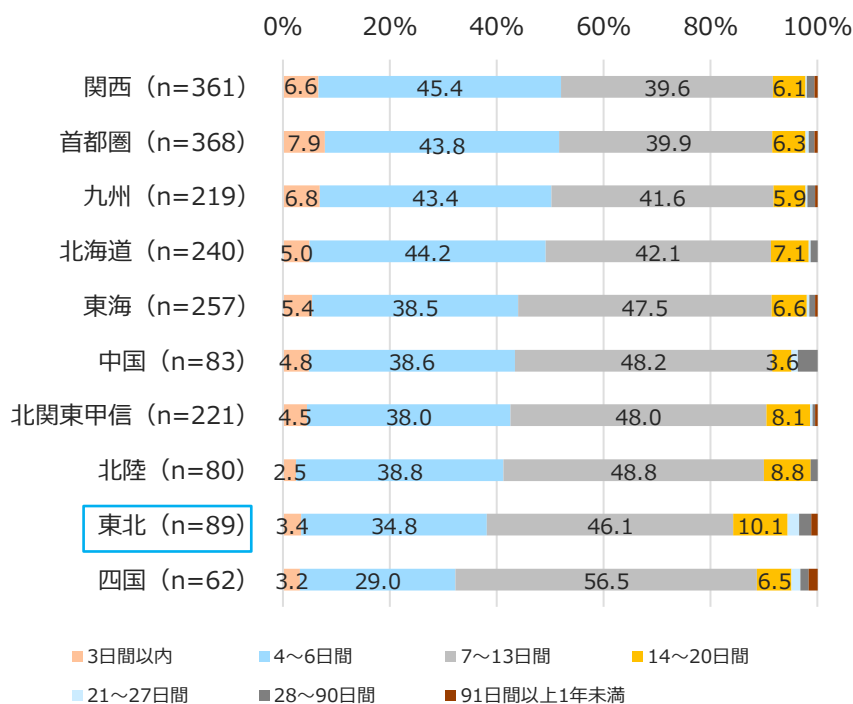
(4) 訪日旅行にかかる滞在日数と予算

- 他地域と比較して、訪日旅行全体にかかる滞在日数が長い訪問客が、東北を訪れる傾向にある。東北は、首都圏からの距離が近く、旅行行程に組み込みやすいと想像されるものの、実際には短期滞在者の訪問は少ないという結果となった。
- 他地域と比較して、訪日旅行1回あたりにかかる支出金額が高い訪問客が、東北を訪れる傾向にある。

各地域訪問経験者

滞在日数※

※訪日旅行全体にかかる日数



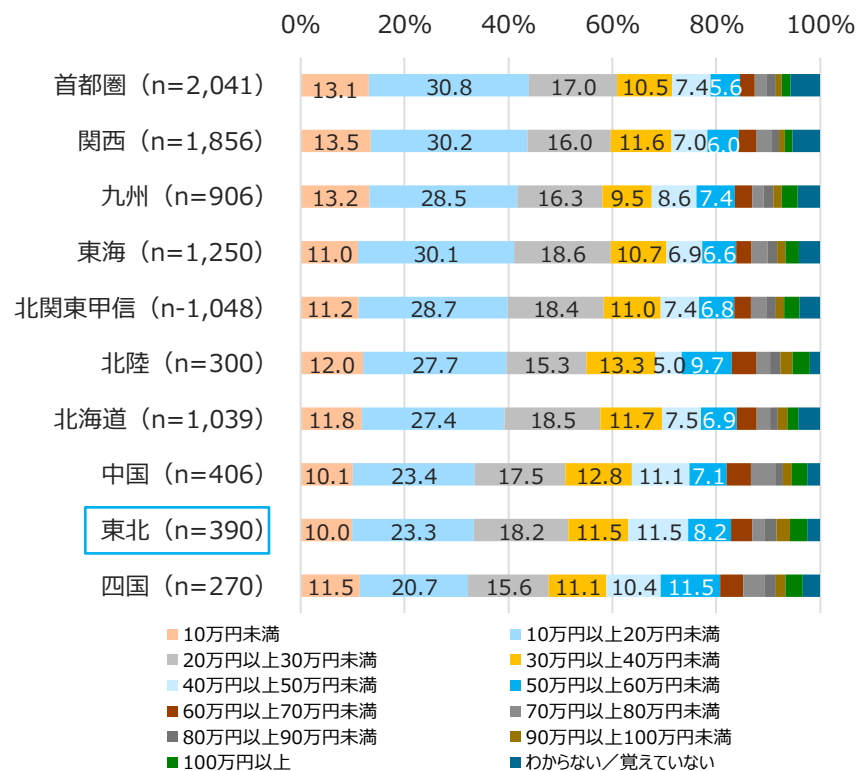
出典：2023年度調査

※n値：訪日旅行経験者かつ2022年10月以降に日本旅行をした人。

各地域訪問経験者

訪日旅行1回あたりにかかる支出金額※

※宿泊費、飲食費、交通費、観光・レジャー、買い物代の総額

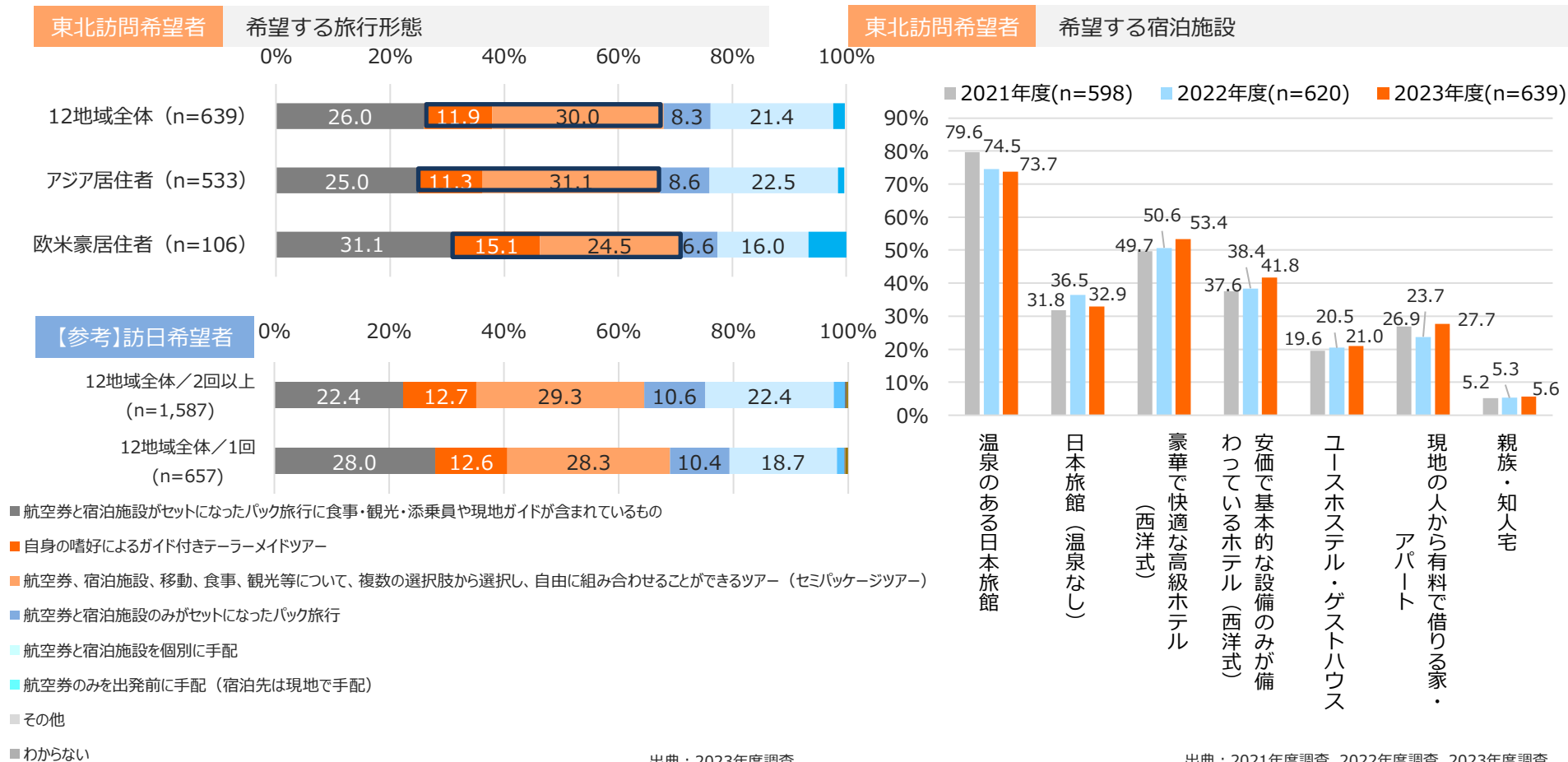


出典：2023年度調査

Ⅲ.調査結果 3. 東北訪問希望者・東北訪問経験者

(5) 訪日旅行で希望する旅行形態・宿泊施設

- 東北訪問希望者は、ツアー型の旅行形態を希望する回答割合が高かった。
- また、テラーメイドツアーやセミパッケージツアーといった自身でコンテンツを選択するタイプのツアーが好まれる傾向がみられた。
- 希望する宿泊施設については、日本旅館を希望する回答割合が伸び悩む中、西洋式ホテルを希望する回答割合が増加傾向にあった。



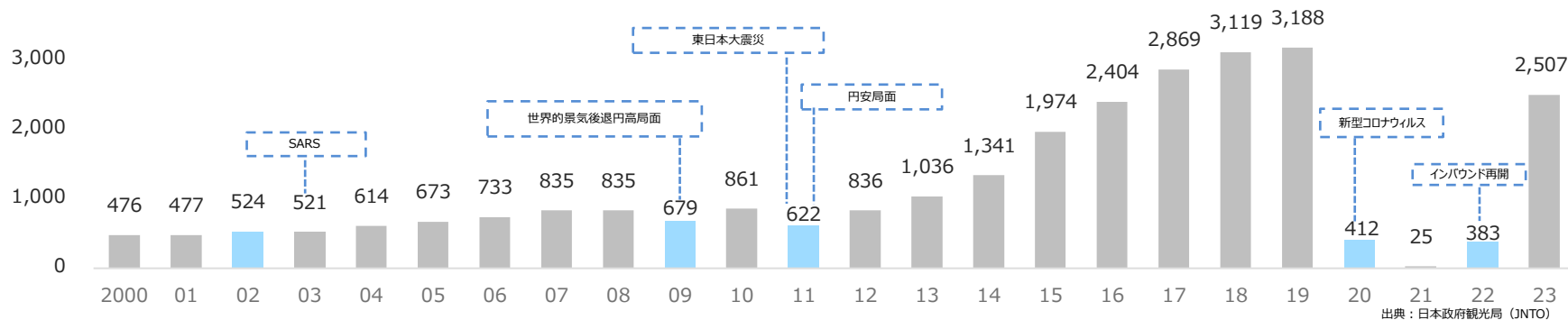
IV.全国・東北の観光動向

(1) インバウンド客数の推移・新型コロナ前後の延べ宿泊者数

■インバウンド客数の推移

(万人)

4,000

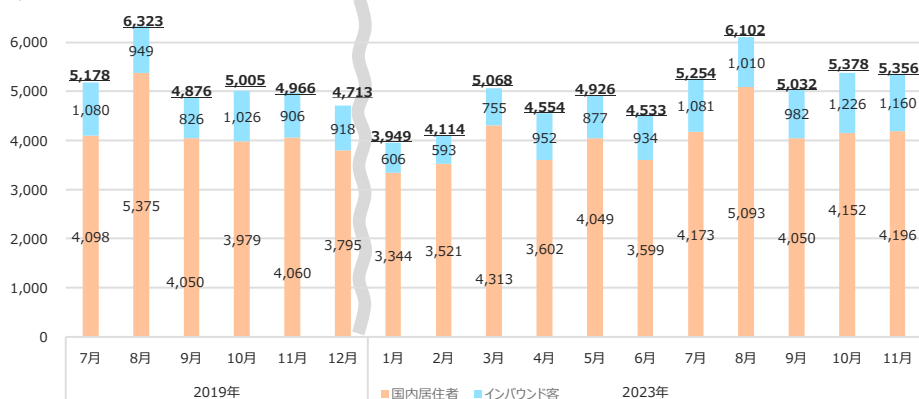


■新型コロナ前後の延べ宿泊者数

①全国

(万人)

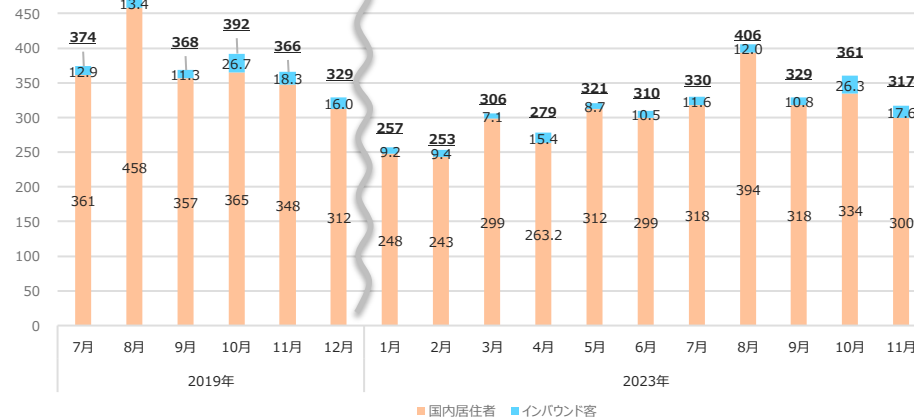
7,000



②東北

(万人)

500

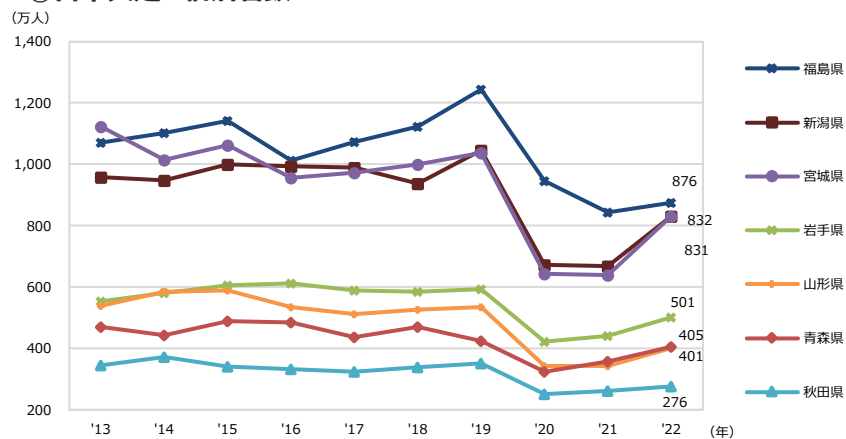


IV.全国・東北の観光動向

(2) 延べ宿泊者数長期推移

(2) 延べ宿泊者長期推移

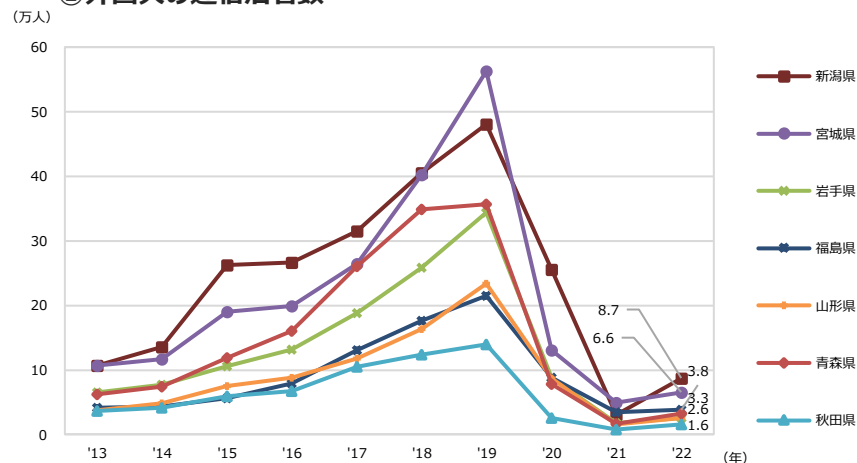
①日本人延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」（各年の確定値）

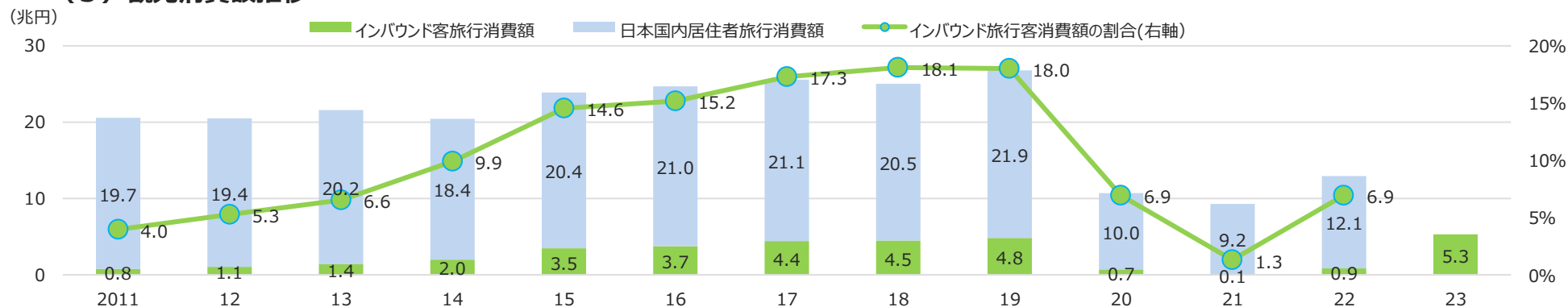
(3)観光消費額推移

②外国人の延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」（各年の確定値）

(3) 観光消費額推移



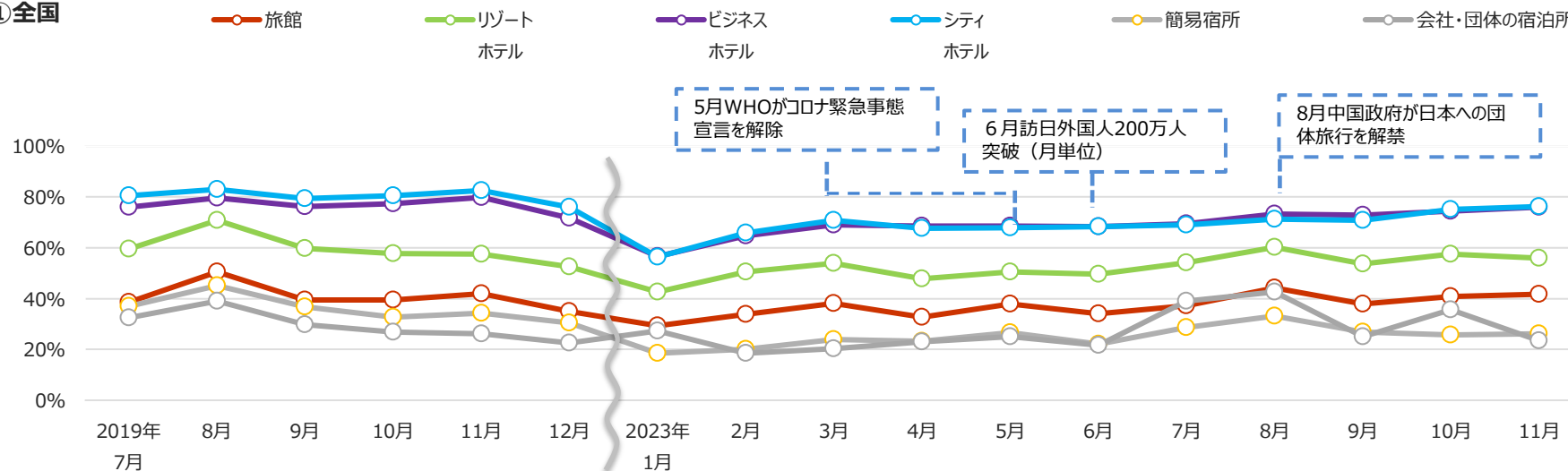
出典：観光庁 宿泊旅行統計調査

注) 2023年の値は1月～11月までの2次速報値

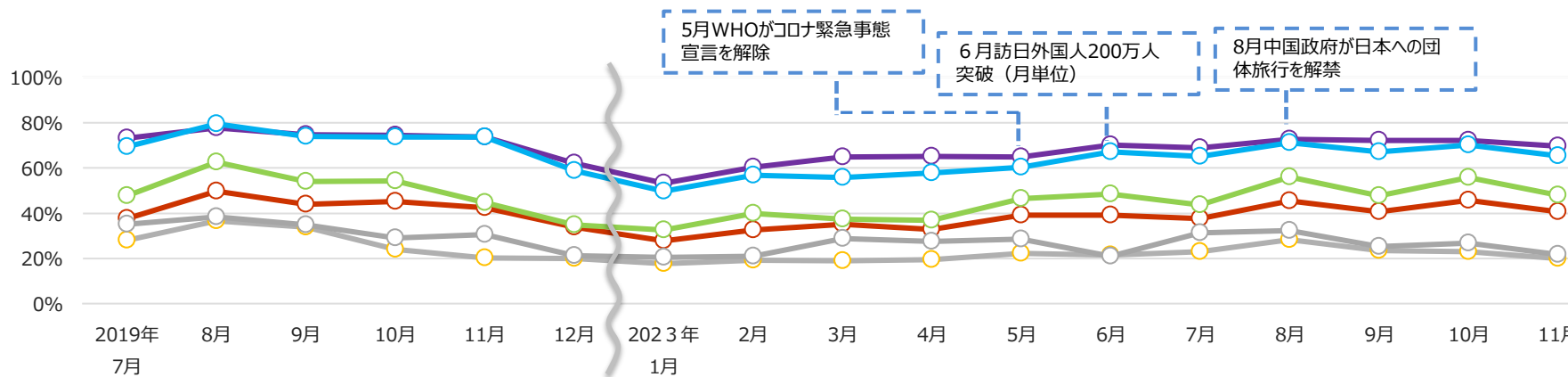
IV.全国・東北の観光動向

(4) 新型コロナ前後の客室稼働率と観光消費額

①全国



②東北



出典：観光庁 宿泊旅行統計調査
注) 2023年の値は1月～11月までの2次速報値

V.総括

本調査によれば、新型コロナ感染リスクへの不安は低減しており、「リラックスや癒しを得たい」や「海外で体験したいことがある」といった目的を持って海外旅行を検討するといった回答が多数みられた。

このような状況下で、次に海外旅行したい国・地域として、2022年度調査に引き続き「日本」が首位を維持し、依然として高い人気を誇っている。「東北」に対する認知度は4割程度と「四国」や「北陸」に次いで低く、さらに、「東北」の訪問意欲は13.4%と他地域と比較し低位に留まった。

しかし、「首都圏」や「関西」といった認知度が高い地域では、訪問回数が増加すると訪問意欲が低く推移するのに対し、「東北」では訪日回数が増加すると訪問意欲は一定を維持していた。そのため、東北においては、訪日リピーターを獲得することに勝機があると考えられる。

そこで、東北訪問経験者がどのような目的で東北を訪れたかを見てみると、全国的な傾向と同様に「日本食に関心があったから」や「日本の自然や風景に関心があったから」といった回答が上位を占めた。特徴的だった点は、「日本でのアウトドアアクティビティに関心があったから」と回答した割合が全国比約2倍の高さだったところである。

東北訪問希望者のスノーリゾートについては、「旅行行程の一部に組み込む」や「第一目的ではないが、旅行行程の大半を占める」の回答が多く、訪問意欲の高さが認められた。具体的な活動としては「スキー」と同水準で、「雪景色」や「温泉」を希望する声が多かったことから、スノーアクティビティ以外の付随した魅力の発信により、さらなる誘客に繋がると考えられる。

続いて、東北訪問者のニーズが満たされているかという観点から“東北訪問希望者の訪日旅行で体験したいこと”（体験意向率）と“東北訪問経験者の訪日旅

行で体験したこと”（実施率）の差（未充足部分）を見てみると他地域と同様に「伝統的日本料理」は41.4ポイント、「日本文化の体験」は35.5ポイントだった。また、他地域と比較し、「有名な史跡や歴史的な建築物の見物」33.1ポイントで未充足部分が大きかった。

東北訪問者の体験意向が満たされない一因として、移動時の不便さがあると考えられる。東北訪問経験者の訪日旅行中に移動で不便を感じたことでは、「目的地までの経路情報が見つけにくかった」、「切符購入時に希望していた支払い方法で払えなかった」と回答した割合が全国比で高くなっている。これに関して、東北訪問希望者の希望する旅行形態を見ると、ツアー型の割合が訪日希望者（訪問回数2回以上）と比較すると3.5ポイント高く、比較的訪日リピーターが多いと考えられる東北訪問希望者であっても、言語や決済にかかる不便さへの懸念から、ツアー利用を指向している可能性がある。それでもツアー型旅行の中で、複数の選択肢から旅行者自らコンテンツを選択するタイプが好まれているのは、旅行者が目的にあわせて希望に沿った体験をコーディネートしやすいためと考えられる。

今後、東北においては、訪問者が希望する体験の実施率を高めることで、旅行目的を達成させ、満足度を向上させていくことが期待される。そのためには、多言語対応やキャッシュレス対応など、訪日旅行者の受入体制整備をさらに推進していく必要があると考えられる。東北訪問者の満足度を高めていくことは、東北への訪問リピート率の向上に寄与するだろう。また、口コミ等を通じた認知度及び訪問意欲の獲得にも繋がるだろう。コロナ以前の水準まで訪日旅行者数が戻りつつある今こそ、東北地域一体となって、持続的な需要創出に取り組むべきではないだろうか。

お問い合わせ先

ご質問、ご相談等がございましたら、何なりと下記連絡先にお問い合わせ下さい。

連絡先

株式会社日本政策投資銀行 東北支店 企画調査課（橋詰・杉山・小澤）

 TEL: 022-227-8182  FAX: 022-227-6709

著作権（C）Development Bank of Japan Inc. 2024
当資料は、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）により作成されたものです。

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引などを勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願いいたします。

本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。当行までご連絡ください。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず『出所：日本政策投資銀行』と明記してください。